

自校史教育科目『現代の大学』の開講について

2006年4月、松山校舎にて総合教育科目「自分をみつめる科目群」の中に『現代の大学』を開講した。大東アーカイブスの事業計画にあり、また活動の重要な柱である「学生に対する自校史教育への支援」としての開講であった。学生諸君には、この科目を通じて、自分が学ぶ大東文化大学の個性と特徴を、他の大学との比較においてしっかり把握してほしいという趣旨で開設した。

この講義科目の最大の特徴は、多彩なゲスト講師にあるといつてよい。和田守学長はじめ、大学史の現代の碩学・寺崎昌男元本学園理事、濱久雄元文学部長、桑原淳元一高校長に、それぞれ現代日本の大学について、大東文化大学の現状と課題について、大東文化学院での学びについて講義して頂いた。

受講した学生諸君の感想は好評だった。「自分がこれから4年間過ごす大学の歴史を発見することができた」「大東文化学院の設立にどのような人が関わったのか、初期の大東文化にはどのような人が教えていたのか興味をもって聴くことができた」。今後、アーカイブスの活動により収集した資料とその分析でさらに充実した講義内容が期待される。

(教育学科教授 荒井明夫)

【大東アーカイブス活動記録】(2006年4月～10月)

- | | |
|------------------------------|---|
| 4. 1 大東文化歴史資料館（大東アーカイブス）正式発足 | 9. 16 第2回企画展「雑誌『大東文化』とその時代」開催（継続中） |
| 4. 22 歴史資料館運営委員会会議 | 9. 29 京都大学大学文書館の現状・設備・展示を視察 |
| 5. 29 校史編纂部会・展示部会合同部会会議 | 10. 11 全国大学史資料協議会全国大会（於：広島大学、～14日）に参加 |
| 7. 27 校史編纂部会・展示部会合同部会会議 | 10. 16 ニューズレター編集会議、校史編纂部会・展示部会会議、合同部会会議 |
| 8. 21 歴史資料館事務室、徳丸研究棟に開室 | |
| 8. 23 東北大学史料館の現状・設備・展示を視察 | |
| 8. 30 校史編纂部会・展示部会合同部会会議 | |

～大東文化学園に関する資料を集めています～

- ・写真 ・各種機関誌 ・記念品 ・講義ノート
- ・制服 ・書簡類 等

大東文化歴史資料館では、上記のもののほかにも学園関係史資料を広く収集しております。本学を卒業された方、かつて教鞭をとっていらした先生方や退職された職員の方々、そのほか関係者の皆様のご協力をお願いしています。お持ちのものとご提供いただけるものがございましたら、大東文化歴史資料館へご連絡ください。



歴史資料館展示室